

出会い☆出産☆子育て応援会議 実施報告書

【目的】

総合戦略の基本目標に掲げている「若い世代に選ばれるまち」「出産・子育てを応援するまち」の実現に向け、関係部局間の有機的な連携を図り、総合的かつ効果的な施策を検討する。

【内容】

「教育・子ども」「安全・安心」「仕事」の充実をキーワードに、現在各課で実施している取組を共有するとともに、各課職員の意見をとりまとめ、以下の三つのまち実現に向けた施策について検討する。

- ① 出会い・交流があるまち
- ② 子どもを産み育てたいまち(出生率アップ)
- ③ 子育て世代に選ばれるまち(転入者の増)

【構成課】

- 【総務部】 危機管理課、人事課、市民税課
- 【企画財政部】 政策企画課、まち魅力発信課
- 【市民文化部】 市民協働推進課、文化振興課、スポーツ推進課、人権・男女共生課
- 【健康福祉部】 高齢者支援課、保健医療課、介護保険課
- 【こども育成部】 こども政策課、子育て支援課、保育幼稚園総務課、保育幼稚園事業課、学童保育課
- 【産業環境部】 商工労政課、農とみどり推進課、環境政策課
- 【都市整備部】 居住政策課、北部整備推進課
- 【建設部】 道路交通課、公園緑地課
- 【教育総務部】 学務課、施設課、社会教育振興課、青少年課、中央図書館
- 【学校教育部】 学校教育推進課、教育センター
- 【水道部】 総務課
- 【消防本部】 総務課

第1回会議（平成29年6月1日）

【構成課での会議】

- ・調査票にて各課の現状の取組を把握し共有。
(調査票項目：担当課名、実施主体、事業名、事業開始年月日、ターゲット、効果)

第2回会議（平成29年8月24日）

【構成課での会議】

- ・調査票にて把握した各課の取組を、
① 出会い・交流があるまち、② 子どもを産み育てたいまち、③ 子育て世代に選ばれるまち、の観点から図にまとめ、現状の茨木市の課題と突合し、課題解決に向けた必要な施策と発信方法についてグループワーク形式で考察。

職員アンケート（平成29年10月20日～26日）

【庁内全職員】

- ・グループワークから得た施策案や発信方法について、「有効だと思うかどうか」を庁内全職員対象のアンケートにて意見聴取。(アンケート回答者数303人)

実現可能性に関する各課照会（平成29年10月30日～11月1日）

【庁内各課】

- ・職員アンケート回答をもとに、実現可能性を各課に照会。
(項目：実施時期・実現可能性、実施概要(案)、連携課、回答課)

第3回会議（平成29年11月2日）

【構成課での会議】

- ・第2回会議、職員アンケート、実現可能性に関する各課照会の結果や今後の予定を共有。

「確かな未来ミーティング～出会い☆出産☆子育て応援グループワーク～」(平成29年11月12日)

【市民】

- ・職員アンケート結果と実現可能性に関する各課照会の内容を参考に、「あなたなら茨木市にどんなことをしてほしいですか?」「あなたなら茨木市でどんなことができますか?」について、ワールド・カフェ形式でワークショップを開催。(参加者数14人)

見えてきた課題と今後の方向性

- 【課題】 ・職員にでさえ実施事業が知られていない。市民はなおさら知らない。どう周知するかが課題。
- 【今後の方向性】 ・各課での実施事業をまとめた調査票をもとに、職員や市民に周知できるものを検討する。
・アンケート、市民グループワークでの意見、実現可能性の照会内容を項目ごとにまとめた資料を全庁的に共有することで市の施策に生かしていく。